

経済学研究科

神事直人教授への質問を募集します！

来年1月から配布予定の「らいふすてーじ2023年冬号」にて、ACADE見IC「経済学研究科 神事直人教授」を掲載予定です。今回のACADE見ICは、な、なんと！ 読者の皆様から質問を募集したいと思います！ ご投稿の際には、右のQRコードからアクセスできるGoogleフォーム「らいふすてーじ編集部 神事直人教授質問受付フォーム」をお使いいただくか、本誌に挟み込まれている「らいふすてーじ春号読者カード」に専用の記入欄がありますので、そちらに書いて投函してください。（真都。）



↑7月31日まで、何度でも回答することが可能です。



経歴

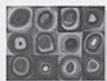
専門は国際経済学、特に国際貿易。
東北大学文学研究科を修了後、カナダのプリティッシュコロンビア大学で経済学のPh.D.を取得。一橋大学、岡山大学などでの勤務を経て、2009年から京都大学経済学研究科准教授。2014年より現職。



著書

実証から学ぶ
国際経済

真都直人
神事直人



理論が現実と一致する瞬間の感動を学べる
新しい教科書の誕生!

『実証から学ぶ国際経済』

出版社：有斐閣

定価：2,800円（税別）

（附属図書館、大学院経済学研究科・経済学部図書室などでも貸出しています）

数ある国際経済学のテキストの中でも、特に実証分析に重きが置かれている本。数学を用いた理論の説明がなされた後、経済学者たちがどのようにその妥当性を検証してきたかが丁寧に説明されている。



『Deep Integration, Global Firms, and Technology Spillovers』

出版社：Springer

定価：オープンアクセスなので無料

（ハードカバー版もあり）

地域経済統合が強化されていくにつれて知識・技術のスピルオーバー効果（新しく発見・開発された知識や技術が意図せず他の国に広まっていき、国々に利益をもたらすこと）にどのような変化が生じるか、多国籍企業の分析を通して検証する本。



募集する質問テーマ

『ご経歴について』・『国際経済について』・『経済学について』
『研究者という職業について』・『京都大学について』
上記の5つとさせていただきます。
「経済学のおもしろさはどこにあると思われるか？」
「研究者に向いているのはどのような人か？」
などなど、テーマにあてはまるものであればどのような質問でも構いません（編集部内での協議の結果、ご投稿いただいた質問を採用できない場合もございます）。

皆様からの投稿、お待ちしております！

はみだし
すてーじ

ロシア語の先生が取り上げられていたのが嬉しすぎて初投稿してみました！ これからも期待しています！（工・1 めんたいこ）
⇒読んでいただいて、そして投稿していただいてありがとうございます！（次回のACADE見ICにもお楽しみに！！；編）